

問 コロナワクチン接種後の副反応者に対して、どのような対応を行っているのか伺う。

答 相談窓口として、接種を受けた医療機関やテレフォンの病院24などを紹介している。接種会場には救急対応できる医師や救急車を配置し対策を講じている。

新型コロナウイルスワクチン接種について

問 ワクチン接種は努力義務とされているが、そうではない状況も見受けられる。非接種者に対しての差別的扱いは許されるものではないと考えるが市の考えを伺う。

答 ワクチン接種は、本人の意思に基づき受けるもので、本人の同意なしに接種が行われることはない。接種の有無による差別やいじめを防止するため、18歳以下の方への接種にあたっては、学校での集団接種は実施していない。また非接種者に対する差別的扱いの防止や相談窓口の周知などについては、市のホームページでも呼び

産婦人科について

問 公約に掲げられていた分娩機能の再開は、本市にとって重要な課題であるが、現在の動きや進行状況、いつ頃の再開を目標にしているのか伺う。

答 市長就任後、関係機関を訪問し、分娩機能の再開や地域医療体制の充実について説明し、それぞれの考え方を伺っている。その話をもとに、現状分析や課題について整理を行っているところであるが、引き続き、協議を重ねながら、再開を目指して全力で取り組んでいく。

質問した項目

■新型コロナウイルスワクチン接種について
■大湯小学校の通学路における安全対策について
■SDGsについて
■統廃合により使われなくなった校舎の今後について
■産婦人科について
■観光・飲食店について



録画配信はこちらから

湯瀬 弘充 議員
(鹿真会)



問 年度途中からの入園について、0歳児の場合、希望通りにいかないという声を聞くが市の対応を伺う。

答 今後、年度途中の入園を希望する方からも仮申し込みをもらうことを検討している。

ユネスコ世界遺産登録された大湯環状列石について

問 不適切な構造物とされる送電線と県道の移設、ルート等の計画について伺う。

答 不適切な構造物に該当する県道や電柱・送電線の移設については、文化庁等のアドバイスを得ながら県と十分協議をして進めていく。県道の移設ルート等の計画について、県からは、今後航空測量や現地調査等を行い、移設ルートの検討を進める予定であることを伺っており、測量等の詳細な調査を経て、移設可能なルートが示されてくると考えている。

質問した項目

■保育園の待機児童について
■ユネスコ世界遺産登録された大湯環状列石について
■市営住宅について



録画配信はこちらから

湯瀬 誠喜 議員
(鹿山会)



問 飲食や土産品を取り扱う施設について考えを伺う。

答 現状で施設内には十分なスペースや機能を備えていないため、今後策定を予定している保存活用計画の中で、ストーンサークル館の機能向上についても検討していく。

問 市営住宅について四の岱住宅の改築・新築・移転について予定があるか伺う。

答 長寿命化計画の方針に基づき、四の岱住宅については新たな入居募集を行わず、当面は毛馬内住宅への移転希望者を募るなど、住宅の集約化を図っていくこととしているため、今後の改築等の予定はない。